

栃木県景観アドバイザープロフィール

御氏名	伊澤 岬 (いざわ みさき)
現職名等	日本大学 名誉教授 太陽エネルギーデザイン研究会 名誉会長 水上空港ネットワーク構想研究会 会長
アドバイスできること	○景観・まちづくり全般 ○鉄道駅・ターミナルなどの交通空間のデザイン ○丘陵地や河川・運河空間のデザイン ○交通施設のユニバーサルデザインと観光ユニバーサルデザイン ○世界遺産のオーセンティシイテイ（真正さ）と景観 ○復興・防災計画 ○再生エネルギーとデザイン
経歴・活動実績・資格等	(経歴) 日本大学工学部建築学科・海洋建築工学科・交通システム工学科の建築・土木系3学科でのデザイン教育とデザイン実務に従事。 工学博士（日本大学） (活動実績) ・船橋日大前駅、駅前広場、アクセス道路のデザイン （鉄道建築協会作品部門最優秀賞・千葉県建築文化奨励賞受賞） ・大江戸線新宿駅、東新宿駅のデザイン （駅舎設計者指名プロポーザルコンペに当選） ・気仙沼市魚町・南町内湾地区復興まちづくりコンペ佳作 ・復興支援活動で強靱化大賞最優秀賞 (資格等) 一級建築士
ホームページ・著書等	(ホームページ) 太陽エネルギーデザイン研究会： http://nxc.jp/sdc/ 水上空港ネットワーク構想研究会： http://www.trpt.cst.nihon-u.ac.jp/PUBTRPLAN/seaplane/ (著書等) ・単著：海洋空間のデザイン 彰国社 1990 ：交通空間のデザイン 彰国社 2000 ：京都・奈良の世界遺産 凸凹地形模型で読む建築と庭園 実業之日本社 2017 ：「マスクをとってマチにでよう」までは…東京 2020 凸凹地形都市 のデザイン 出版準備中

- ・ 共著：運河・再興の計画 房総・水の回廊構想 彰国社 1996
- ：交通バリアフリーの実際 共立出版 2006
- ：観光のユニバーサルデザイン
- －歴史都市と世界遺産のバリアフリー 学芸出版 2010
- ：3.11 復興プロジェクトの挑戦とその射程
- 建築と土木、エネルギーの融合の活動から 彰国社 2018

私の景観への「思い」、「好きな景観」など

「思い」

土木と建築の融合が都市景観や国土景観創出に必須との考えから「デザイン」を切り口に、建築・土木系の3学科での教育・実務に携わってきた。

その成果が、活動実績で示した3つの鉄道駅的设计であり、最近では復興支援の一環として、復興まちづくりの提案を「土木と建築とエネルギー」の融合の中に、宮古市・気仙沼市・塩竈市・福島県富岡町・千葉県旭市などにビジュアルに提案。

さらにその延長として、南海トラフ地震対応のまちづくりを下田市や高知県の各都市での防災計画に協力している。

「好きな景観」

厳島海上社殿：

土木と建築の歴史的成果。800年にわたり海上に木造の社殿が存続しつづけたかの「技」を著書を通して解明した。

厳島は災害（台風・高潮）のたびにより強く、より美しく蘇ってきた。東日本の復興もそうあって欲しいと思う。

「栃木県の好きな景観」

- ① 日光東照宮：急峻な国土を象徴する境内は、地形の凹凸を匠に計画・造成し、現代の開発・造成の範となる好事例。丘陵地に立地する「東京薬科大学八王子キャンパス」や「静岡県立大学キャンパス」の設計に活した。
- ② 大谷石石切り場跡の地下空間：この空間性を実務で設計した「地下鉄地下駅」に環境装置体としてデザインした。
- ③ 栃木市の水系歴史都市
- ④ 足利市・佐野市・栃木市の歴史都市群
- ⑤ 生前浜田庄司氏に案内頂いた益子の工房群とその景観
- ⑥ ふるさと下野市からの鬼怒川と筑波山、日光連山の山並の景観。



地下鉄駅設計のイメージとなった
栃木県大谷石採石場の岩間からの
「光」と「緑」